



学校だより

第194号
令和3年3月1日
北区立桐ヶ丘郷小学校
校長 朝倉 靖雄

Diversity (多様性) と Identity (大切な自分)

校長 朝倉 靖雄

「人権尊重都市・東京の実現に向けて」の中に「誰もが希望をもっていきいき生活でき、活躍できる都市。多様性が尊重され、温かくて、優しさにあふれる都市、それが私の目指す「ダイバーシティ」が実現した東京の新しい姿です。この「ダイバーシティ」を実現することこそがオリンピック憲章の求める理念の実現に他なりません。」という文言があります。この「都市」「東京」を「桐郷小」に置き換えると、桐郷小が目指してきたビジョン（理念）になります。

過日、「6年生を送る会」がありました。コロナ禍でも、3部制の構成にしたり、PTAの方のご協力によって在校生保護者の方々へのオンライン参観が実現したりと、工夫を凝らして実施しました。6年生や在校生のあいさつの中に、「今年はコロナだったので・・・がまんすること、できないことがありました。」というフレーズがありました。その通りです。しかし「コロナ禍でも、・・・やりとげたこと、達成感をもてた経験」も必ずあったと思います。在校生の心のこもったパフォーマンスや6年生の感謝の気持ちを表した「情熱大陸のテーマ」の演奏、まさに全校がひとつになった瞬間でした。そんなステキな場面を共有できた幸福感のなかで思ったことがあります。

出生が日本ではなく文化的背景が異なる子どもたちが少なからず本校には在籍していることです。当然ですが、子ども一人一人の発達や成長の過程は異なりますし、身体的な特長も様々です。得意分野や苦手なことも千差万別です。つまり多様性に満ち満ちているのです。そんな一人一人の個性を互いに尊重し、認め合うことがダイバーシティだと思います。そのダイバーシティからしか、大切な自分（Identity）を確立していくことは出来ないと確信しています。中学への進学を控えている6年生、進級していく在校生、全員が桐郷プライドをもって、新しい仲間との出会いを迎えて欲しいですし、「そうあれ」とエールを送りたいと思っています。

3月行事予定

日	曜日	行事
1	月	全校朝会 委員会(短縮)
2	火	新入生保護者会(4組)
3	水	A4 校外学習(6年生)
4	木	
5	金	児童集会 避難訓練
6	土	土曜授業3時間 保護者会
7	日	
8	月	A4 全校朝会 卒業感謝を伝える会
9	火	
10	水	
11	木	安全指導
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	A5 全校朝会
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	春分の日
21	日	
22	月	
23	火	A5 給食終了
24	水	修了式 卒業式予行
25	木	卒業式
26	金	春季休業日始
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

6年生を送る会

特別活動部 渡部 亜彩子

今年度の6年生を送る会は、感染症対策として、体育館にて3部制で行いました。1・2年生の部、3・4年生の部、5年生の部と分けて行い、十分な距離をとって開催しました。6年生以外の子どもたちは、他学年の出し物を見ることはできませんでしたが、各学年、心を込めた出し物やプレゼントの準備をがんばりました。桐郷小の伝統である校旗の移譲も無事に行い、毎朝の校旗掲揚は5年生の仕事になります。6年生を送る会を機に、6年生はより一層「卒業」を意識して「今」を慈しみ、5年生は最高学年になる心の準備が始まります。4年生以下の学年は、「今」が「永遠」ではない事を実感します。コロナ禍であっても、「卒業」と言う「新たな旅立ち」を通して成長する子どもたちには、学校教育の本質が息づいていることでしょう。

1年生

1年生は、ラーメン体操の「ラーメン大好き」の歌詞を「6年生大好き」にかえて元気に踊りました。また、お世話になった6年生に笑顔を描いた折り紙のメダルを作り、一人一人に渡しました。



2年生

2年生は、パプリカの音楽に合わせてフラフープやダンスをしました。6年生に喜んでもらえるように、司会やフラフープ、ダンスを一生懸命練習しました！



3年生

3年生は、鬼滅の刃「紅蓮華」のダンスを踊りました。お世話になった6年生に、感謝の気持ちを届けられるように頑張りました！



4年生

4年生は「花笠クイズ」を行いました。今までお世話になった6年生への感謝の気持ちを、花笠に隠されたメッセージとして伝えました。来年からは高学年になる心構えも一緒に伝えました。



5年生

5年生は、6年生と一緒に「ゲーム大会」を行いました。一緒に体を動かしながら楽しむことができました。また、米作りの活動での稲穂を使って、6年生一人一人にプレゼントを贈りました。



6年生

お礼の合奏「情熱大陸のテーマ」を演奏しました。練習では緊張が見られましたが本番は堂々と演奏できました。感謝の気持ちを音にして届けることができました。



